

# 令和2年度 「新発田・胎内・聖籠インターンシップ事業」 実施報告



令和3年3月

新発田・胎内・聖籠インターンシップ事業  
推進協議会 事務局

## ◇ 目次（報告内容）

● 新発田・胎内・聖籠インターンシップ事業実施内容	1 p
● 参加・受入企業等一覧（産業分類別）	2 p
● 大学・短期大学校・専門学校・高校別実施状況	3 p
● 産業分類別 参加企業数及び受入企業数状況	4 p
● 就業体験者受入企業数及び就業体験者数の推移状況	5 p
● 「企業アンケート」集計結果	6～10 p
● 「生徒アンケート」集計結果	11～15 p
● 「大学生」アンケート集計結果	16・17 p
● 【参考資料】	18・19 p

## 新発田・胎内・聖籠インターンシップ事業実施内容

- R2 3月～4月
  - 企業募集（新規開拓含む）  
二市一町及び商議所広報紙等による企業募集広報  
前年度参加企業・事業所（108企業・事業所）に依頼文書等配布・参加確認
  - 新規申込企業4社に実施要領・関係資料等適宜配布及び事業説明（1社コロナ禍で辞退）
  - 各校に提供用情報資料（企業等リスト・概要書・計画書等）逐次作成及び学校担当者交代に伴う当事業説明のお願いに対応（西新発田高校訪問説明）
  - 参加常連校から本年度当事業参加中止の連絡受け（コロナ禍による）  
4/24 新発田南高校
- 5月～R3 1月
  - 参加常連校から本年度当事業参加中止の連絡受け（コロナ禍による）  
5/7 西新発田高校、5/11 新発田農業高校
  - インターンシップ参加企業情報提供  
5/15 （参加中止連絡校含む）  
敬和学園大学 新潟職業能力開発短期大学校 新発田管内6高校 胎内管内2高校  
JAPANSACCAサッカーカレッジ（新発田市・胎内市・聖籠町）
  - 6/5 新発田商業高校から8/3～20の間で実施するとの情報提供受け
  - 6/12 新潟職業能力開発短期大学校から夏・秋とも参加中止の連絡受け（コロナ禍による）
  - 8/3～9/16 夏季就業体験実施（高校生、大学生）
  - 8/4～8/18 インターンシップ受入・参加企業訪問（企業アンケート依頼及びお礼）
  - 8/21～9/9 商業高校から生徒アンケート回答提出（8/21）受け及び受入企業アンケートFAX回答（適宜）受け、集計とりまとめ作業
  - 9/1 商業高校訪問し生徒アンケート結果及び企業アンケート（8/31までの受信分）集計経過を提供  
会議所だより9月号に「新発田・胎内・聖籠インターンシップ事業報告」掲載  
（9/9今年度初参加企業（3社）に、しばた商工会議所だより配布）
  - 9/3～9/7 新発田南高校機械工学科教諭（前委員）の相談に対応 内容 2年生40名の企業見学がコロナ禍により難しく企業紹介のお願い。今年度の参加企業・事業所から紹介し、結果見学が可能となる。
  - 10/7 JAPANSACCAサッカーカレッジ 学校直接（ニノックス スノーパーク）でインターンシップを実施するとの連絡受け
  - 10/12 敬和学園大学生アンケート提出受け、集計取りまとめ作業を実施
  - 11/12 高校生見学実施事業所から生徒に良いPRが出来ましたとの報告を受ける。（11/10実施）
  - 11月協議会報告用「経過・状況報告」資料作成・配布
  - 12/15～R3 1/5 新潟食料農業大学 社会連携推進課との情報交換・共有  
令和3年度から当事業に参加（新規委員推薦受け委嘱）
  - 2/2～5、8・9 JAPANSACCAサッカーカレッジ 学校直接18名実施

## 新発田・胎内・聖籠インターンシップ事業 参加・受入企業等一覧（産業分類別）

産業分類	分類別No.	企業名		受入人数		産業分類	分類別No.	企業名		受入人数		産業分類	分類別No.	企業名		受入人数		
		大学	高校	大学	高校			大学	高校	大学	高校			大学	高校			
D 建設	1	曳栄建設㈱				E 製造	1	㈱栗山米菓 新発田工場			1	P 医療・福祉	【 老人福祉・介護 】					
	2	㈱関川水道					2	㈱中村ガラス					1	(福)大形福祉会 特別養護老人ホームぢりめき グループホーム地利目木				
	3	大進電業㈱					3	日東アリアン㈱					2	(福)いじみの福祉会 バルcomfy陽だまり苑				
	4	㈱馬場工務店					4	イオカ電子㈱					3	㈱ほっとしぱたケアセンター				
	5	㈱高橋建設					5	THK 新潟㈱					4	㈱加治川の里				
	6	新菖工業㈱		1			6	㈱日立産機システム 中条事業所					5	(福)阿賀北総合福祉協会 やすだの里				
	7	㈱岩村組					7	㈱松浦製作所					【 障害者福祉 】					
	8	㈱石田建設					8	片山食品㈱					1	下越福祉行政組合 中井さくら園				
	9	㈱菅原電気工事					9	㈱日立産機中条エンジニアリング		1			2	下越福祉行政組合 ひまわり荘				
	10	㈱八幡建築					10	昭栄印刷㈱					【 その他 】					
	11	㈱新和組											1	(福)新発田市社会福祉協議会			1	
	12	興栄建設㈱			L		1	(南)サンチャンカメラ高橋写真館										
	13	㈱伊藤組																
	14	㈱新潟グリーンテック		1	O		1	(市)御免町幼稚園					Q	1	北越後農業協同組合			3
I 卸売・小売	1	ほんま商店				P 医療・福祉	【 医療 】					R サービス 他に分類されないもの						
	2	㈱イノウエ					1	いじま歯科クリニック			4		1	小柳産業㈱				
	3	㈱アルペン 新発田店					【 児童福祉 】						2	新発田ビルサービス㈱			1	
	4	㈱関川産業 (セキカワカナモノ)					1	(私)大栄保育園					3	新発田ビルサービス㈱・ 苜栄ライブ㈱共同企業体				
	5	住 DEPOT新発田店					2	(市)五十公野保育園					4	新発田商工会議所				
	6	南花のひらの					3	(私)あそびの森すみよし保育園		2			5	新発田市総合型地域スポーツクラブ				
	7	㈱ハードオフコーポレーション					4	(市)大峰保育園					6	施設工業㈱				
M	1	㈱豊谷殿			2		6	(市)松浦保育園					S 公務	1	新発田公共職業安定所			1
	2	㈱胎内リゾート					7	(市)川東保育園						2	新発田市役所	2	8	
N 生活関連サービス	1	㈱倫 (美容室 TOMO)			1		8	(私)百華保育園						3	胎内市役所			2
	2	㈱花安 新発田斎場					9	(市)うすが森保育園					L: 専門・技術サービス M: 宿泊・飲食サービス O: 教育 Q: 複合サービス					
	3	㈱リップル			2	10	(市)天ノ原保育園											
	4	㈱紫雲寺記念館 (紫雲の郷)			3	11	(市)豊浦保育園											

※今年度は、敬和学園大学(2名)、新発田商業高校(34名)のみ参加

■ 新規参加企業

市・町別内訳						
項目	新発田市	胎内市	聖籠町	阿賀野市・新潟市	合計	内 新規参加企業
参加企業	5 2	1 0	0	7	6 9	3
受入企業	1 2	3	0	1	1 6	0
体験人数	3 1	4	0	1	3 6	0

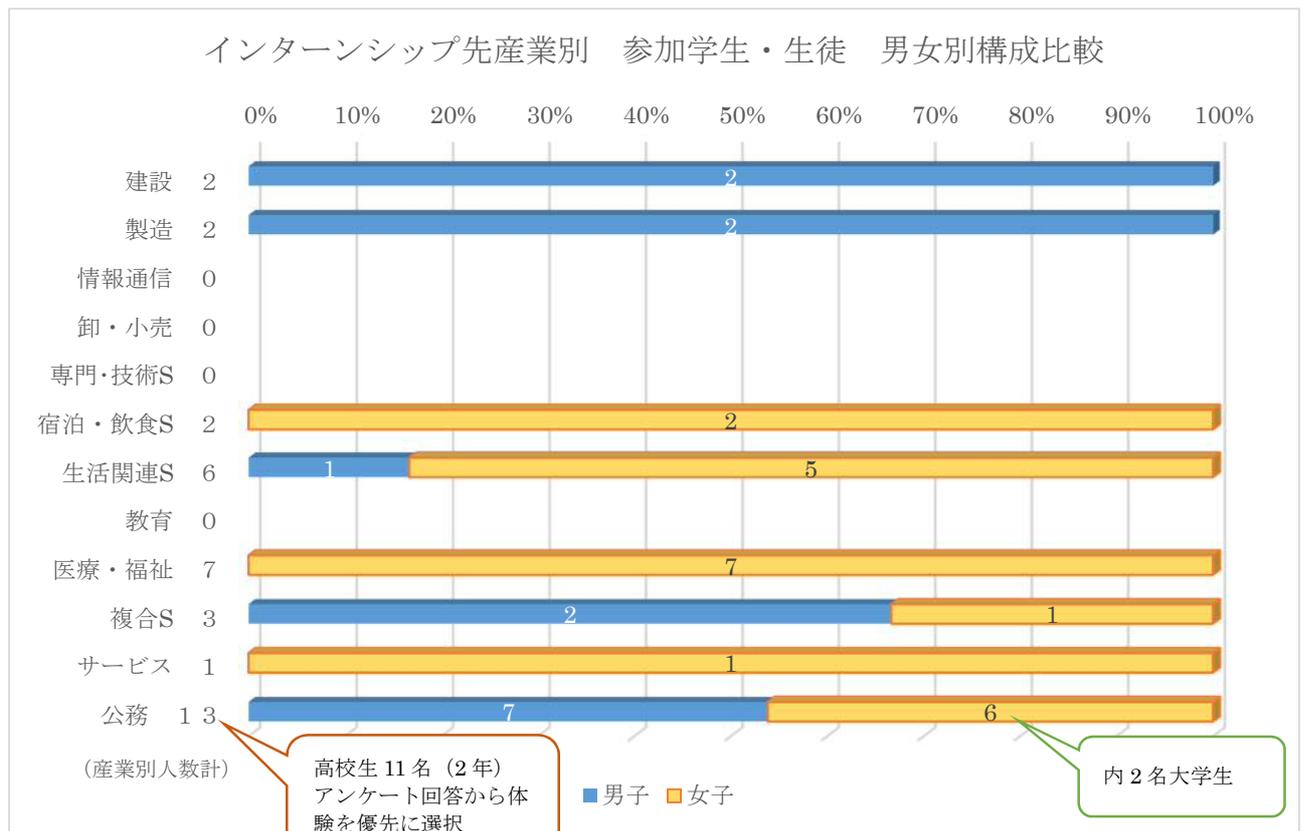
昨年度参加  
企業 110  
今年度  
約 37.3%減

## 大学・短期大学校・専門学校・高校別実施状況

学校名	当事業実施分			学校直接実施分		合計		昨年度	備考 (中止・不参加 報告受け日及び 確認日)
	企業数	体験人数	昨年度 体験人数	企業数	体験人数	企業数	体験人数	体験人数	
敬和学園大学	1	2	5	0	0	1	2	20	
新潟職業能力開発短期大学校	0	0	34	0	0	0	0	64	6月12日
JAPANサッカーカレッジ	0	0	3	1	18	1	18	26	
県立新発田南高等学校	普通科	0	0	39	0	0	0	39	4月24日
	工業科	0	0	54	0	0	0	142	
県立西新発田高等学校	0	0	44	0	0	0	0	44	5月7日
県立新発田農業高等学校	0	0	100	0	0	0	0	100	5月11日
県立新発田商業高等学校	16	34	46	0	0	16	34	46	
県立新発田高等学校	0	0	0	0	0	0	0	0	7月13日
私立新発田中央高等学校	0	0	0	0	0	0	0	0	7月14日
県立中条高等学校（1日コース）	0	0	0	0	0	0	0	93	7月14日
私立開志国際高等学校	0	0	0	0	0	0	0	0	7月17日
合計	17	36	325	1	18	18	54	574	
構成比（%）	94.4%	66.7%	56.6%	5.6%	33.3%	—			※太字：中止報告

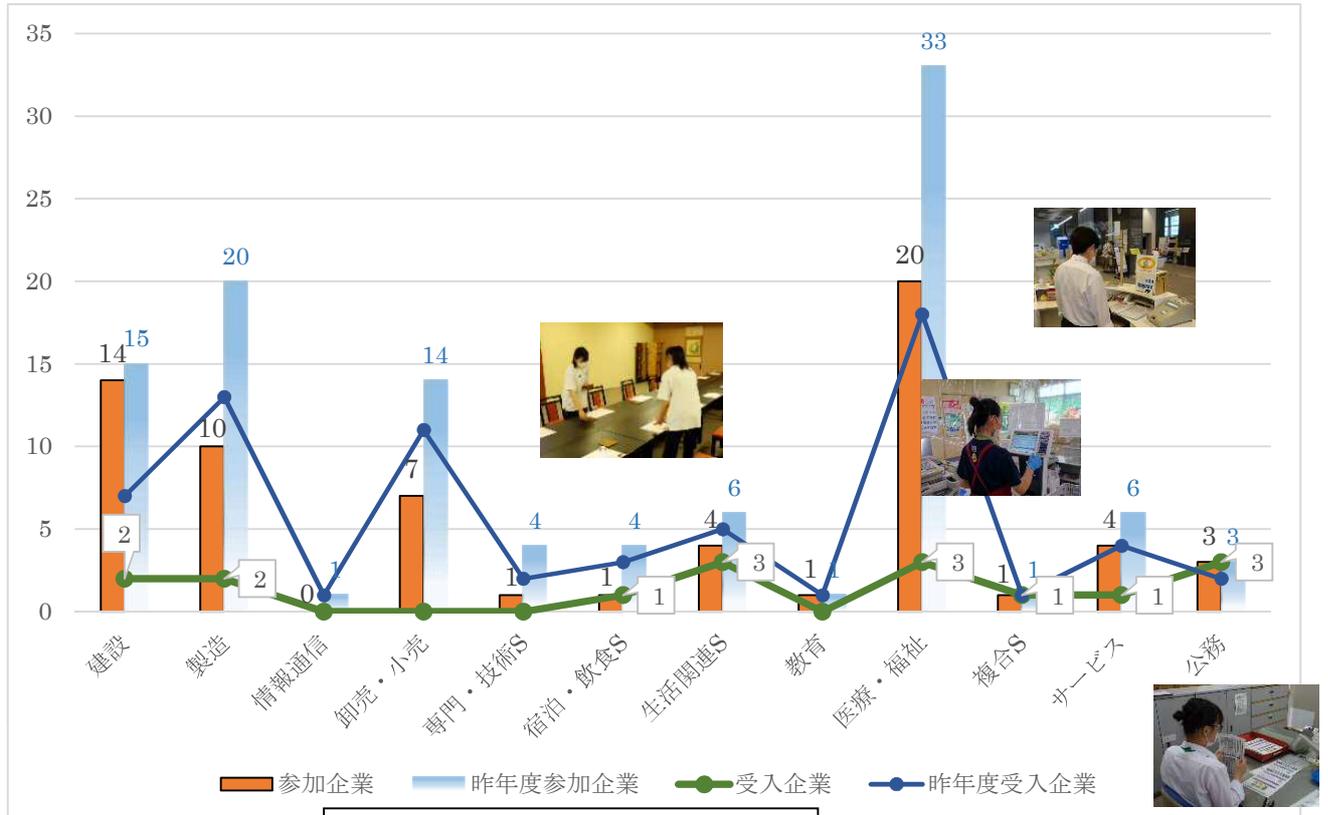
体験人数昨年比 ↓ 約88.9%減  
 ※今年度、コロナ禍により5校□が参加を見合わせる。

### 補足資料



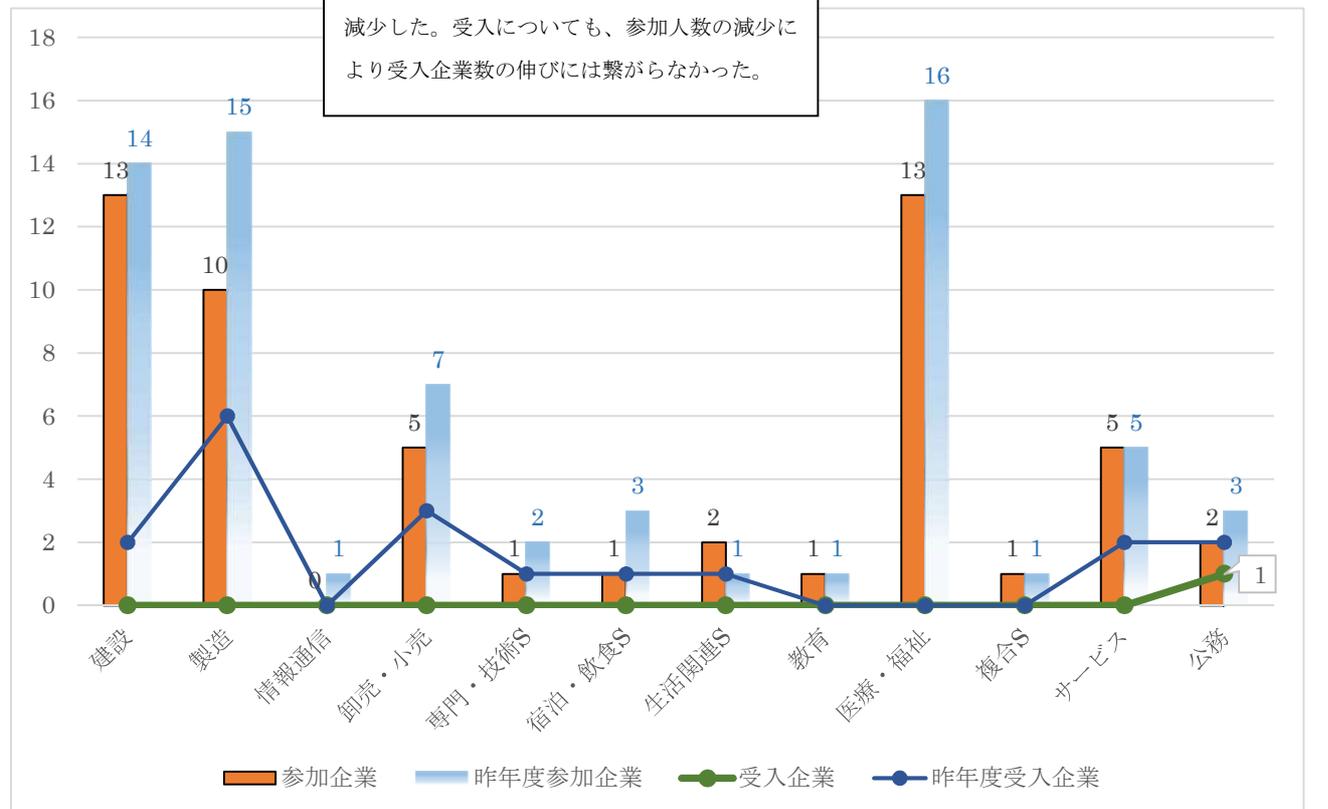
## 産業分類別 参加企業数及び受入企業数状況

### 【高校等】



### 【大学等】

※全般：製造業や小売、福祉など人と対面する業務分野のある企業・事業所において、参加数が減少した。受入についても、参加人数の減少により受入企業数の伸びには繋がらなかった。



# 各年度 就業体験者受入企業数及び就業体験者数の推移状況

## 【高 校・専門校】



※全般：当事業分において、受入企業数、体験人数の大幅減少は、コロナ禍により企業及び常連の高校3校と短期大学の参加見合わせが大きく影響している。

## 【大 学・短期大学校】



各年度 就業体験者受入企業数及び就業体験者数の推移状況表

内 訳	11年度(H23)	12年度(H24)	13年度(H25)	14年度(H26)	15年度(H27)	16年度(H28)	17年度(H29)	18年度(H30)	19年度(R元)	20年度(R2)	合計	
高 校	受入企業	29	43	41	40	40	41	45	64	68	16	427
	体験人数	72	104	97	93	108	109	121	216	283	34	1237
専門学校	受入企業							1	1	1	0	3
	体験人数							1	2	3	0	6
短期大学校	受入企業								16	15	0	31
	体験人数								27	34	0	61
大 学	受入企業	2	2	3	5	3	3	6	3	4	1	32
	体験人数	3	2	4	6	4	4	9	6	5	2	45
計	受入企業	31	45	44	45	43	44	52	84	88	17	493
	体験人数	75	106	101	99	112	113	131	251	325	36	1349

※ 企業計は重複あり

## 「企業アンケート」集計結果

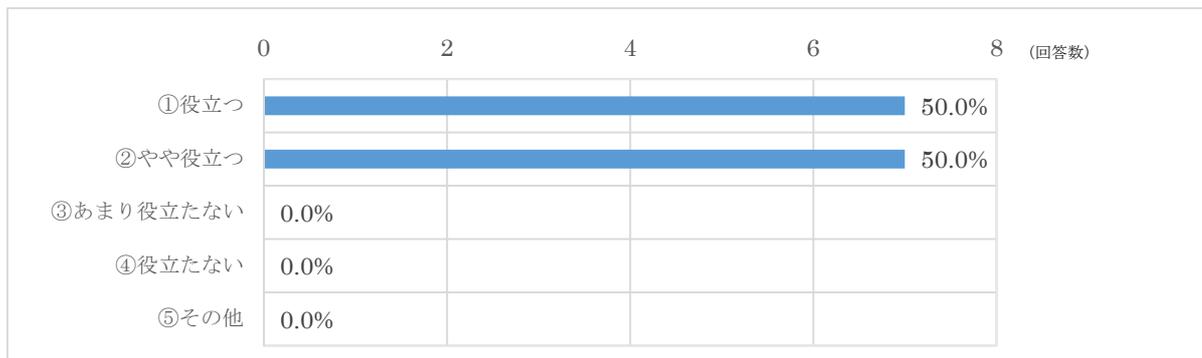
### ●企業アンケート集計結果の概要

(回答企業数：令和2年度14企業(コロナ禍により参加企業減少)、令和元年度59企業)

- ◆ 全ての企業がインターンシップは、生徒の進路意識の高揚に役立つ・やや役立つと回答  
令和2年度：役立つ 7企業 (50.0%)、やや役立つ 7企業 (50.0%)  
令和元年度： 45企業 (76.3%)、 10企業 (16.9%)  
あまり役立たない1企業 (1.7%)、その他 3企業 (5.1%)  
例年9割以上の企業が生徒・学生の進路意識の高揚に役立つ・やや役立つと回答していることからインターンシップの必要性を理解していただいている。
- ◆ 実習期間（高校3日間、大学5～10日間）については、12企業 (85.7%) がちょうどよいと回答  
令和元年度においても52企業 (88.1%) がちょうどよいと回答、実習期間の設定についての問題は無いと思慮する。
- ◆ 業務の支障について10企業 (71.4%) は「ほとんどない、まったくない」と回答  
例年7割前後の企業が上記のとおり回答する。  
令和2年度「支障ある」回答は2企業 (14.3%)  
令和元年度 14企業 (23.7%) と回答企業数が多くなる分、「支障ある」回答も増加する傾向は否めない。確かに業務に支障はあるがスタッフの成長や社会貢献的な意味でポジティブに考え、当事業に参加・協力しているとの意見もある。
- ◆ 企業から寄せられる学校の指導（就業体験前と普段）についての意見は概ね「目的意識、挨拶・マナー、その他」の3項目に分けられる。  
令和2年度「目的意識」2社、「挨拶・マナー」1社、「その他」2社  
令和元年度 3社、 11社、 5社  
例年「挨拶・マナー」に関して、特に「挨拶・言動・身だしなみ」についての意見を多数いただく。8割弱は元気な（しっかりした）挨拶及び受け答え等を要望しており、あと2割の回答は挨拶・礼儀が身につけていた内容となっている。  
「目的意識」に関しては、何のためにインターンシップに行くのか、目的意識や意欲のない（企業・業種等の事前知識もない）まま参加している生徒もおり、企業側のモチベーションも上げづらい等の意見もある。
- ◆ 日誌及び評価報告書について、今回、参加高校に関しては1校であり特に問題ないかと思われたが、生徒が事前に日誌・評価報告書のある旨の報告を企業にしなかったため、最終日に担当者にご迷惑をかける結果となった。今後学校を通じインターンシップ初日には書類について生徒から企業担当者に報告させるように事前の指導をお願いする。  
◇現在までの課題（日誌・評価報告書）
  - ・複数校受入れる企業から、学校によって様式が異なると記入に手間取るため様式を統一してほしいとの要望があるが、常連校4校中1校 学校独自のものを使用 調整を試みたが変更の可能性なし。ただし、評価報告書については、当事業の方で1校に寄せて追加作成2種類とし、状況によりどちらかを使用できる形とした。今後機会あるごとに日誌様式の改善（問題点は記入量の多さ）を提案させていただく。
- ◆ その他の意見としては、就業体験をとおして仕事・業種・社会生活する上で大切なものを学び知り、理想としてはそのまま入社に繋がってほしいとの要望がある。  
例年生徒と接する機会を持つことで企業側も新しい発見がある等他に、受入れ人数が多く十分な対応が出来ず苦勞している企業もある。

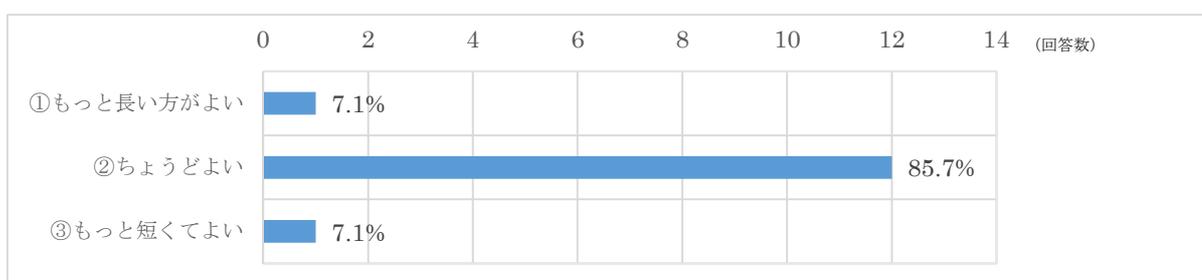
## 企業アンケート集計 1/3 (14/16企業回答)

問1 インターンシップが生徒の進路意識の高揚に役立つと思いますか。



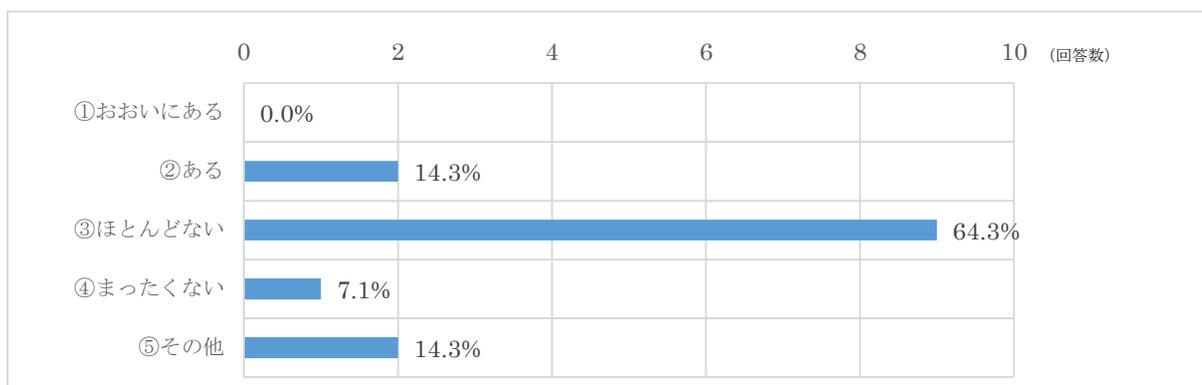
・回答14企業（事業所）全てが、就業体験することは進路意識の高揚に「役立つ」「やや役立つ」と回答

問2 実習期間（高校3日間、大学5日～10日間）について期間の長さはいかがですか。



・約86%の企業（事業所）は、「ちょうどよい」と回答  
 ・もっと長い方がよいと回答した1企業は5日間と記載（建設）  
 ・もっと短くてよいと回答は1事業所（公務）

問3 業務の支障はありましたか。



・7割の企業（事業所）は、「ほとんどない、まったくない」と回答  
 ・2企業（事業所）は「その他」と回答し、その内、1事業所の内容は以下のとおり  
 スタッフみんなで協力して2日間かかりっきりです。正直大変です。ですがみんなでがんばります！（医療）

## 企業アンケート集計 2/3

問4 就業体験前の事前指導及び普段から行う学校での指導について。

【目的意識等】

- ・生徒さんに予備知識として概要をもう少し入力して戴けたらと思います。(建設)
- ・何の為にインターンシップを行うのか、意義目的を明確にして指導して下さい。(食品製造)

【挨拶・マナー】

- ・高校生だから仕方ないと思いつつ、返事、あいさつ等はしっかり・・・など指導はあってもいいかな？と思います。(医療)

【その他】

- ・事前にオリエンテーションをさせて頂いているので、その中で伝えさせて頂くので特にありません。(児童福祉)
- ・会社では仕事を教えてくれる人の話を良く聞いて、わからない所は質問する事を忘れないように指導していただきたいです。(その他のサービス)

問5 学生・生徒の取り組む姿勢はいかがでしたか。

- ① 良かった (13 92.9%)
- ② 良くなかった (0)
- ③ どちらとも言えない (1 7.1%)
- ④ その他 (0)

問6 日誌及び評価報告書等について。

【製造】

- ・評価のポイントがいくつか具体的にあった方が判りやすかったです。
- ・最終日の帰宅直前で評価報告書を提出されましたので、事前にご依頼いただければと思います。また、指導者も非常に繁忙な為、提出は後日FAX等で返信出来る様にする等、ご対応願いたいです。

【児童福祉】

- ・日誌があることを知らず、最終日の午後に知らされ、あわてて3日分を記入しました。1日ごとに提出するよう指導して頂けるとありがたいです。

【複合サービス】

- ・日誌等の記入項目について、差しつかえなければ事前に内容がわかると、指導側でもより具体的に対応できるのではないかと思います。終了後コピーをいただくと、翌年の受入の参考になるので助かります。

問7 過去にインターンシップ生として受入れた学生・生徒を、その後採用したことがありますか。

内 容	企業数	企 業 名 等
① ない	10	新昌工業㈱、㈱新潟グリーンテック、㈱栗山米菓、㈱豊谷殿、㈱リップル、いじま歯科クリニック、(私)あそびの森すみよし保育園、新発田ビルサービス㈱、新発田公共職業安定所、胎内市役所
② ある	4	㈱日立産機中条エンジニアリング、㈱紫雲寺記念館、北越後農業協同組合、新発田市役所

※ 参考資料 P9

## 企業アンケート集計 3/3

問8 その他、お気づきの点がありましたらご記入ください。

### 【建設】

- ・体験から生きるパワーを感じ取ってほしいと思います。

### 【製造】

- ・今回は急遽予定先が受入不可となった為という事でお困りでしたのでお受けしましたが、通常準備には最低でも2週間は欲しいところですので、色々と不備があったと思います。ご希望通り3日間対応出来ずにすみませんでした。

### 【宿泊・飲食サービス】

- ・生徒さんたちがインターンシップに来た時は、活気が出て、いつもより明るい職場になります。大変助かります。また来年もお願いしたいです。

### 【生活関連サービス】

- ・とても楽しそうにやっていたので良かった。インターンシップで入社してくれたらうれしいです。
- ・本来であれば、夏期間はとても忙しいのですが、コロナウイルスの影響でお客数もいつもより少なく、生徒にとっては物足りなかったと思います。

### 【児童福祉】

- ・保育の仕事について、いろんな学生さんに知って頂きたいので、いつでも気軽に体験して頂きたいです。

### 【複合サービス】

- ・あいさつ等、礼儀正しく、学校側でも事前に指導いただいております。現場でもすぐにご対応いただきました。少しでも職業観醸成のお役に立てたなら嬉しく思います。

### 【公務】

- ・市外・県外の大学も含め、年々インターンシップの受入依頼が増加している状況です。受入先にも限りがあることから、各学校でインターンシップの計画をたてる場合は、事前に受入可能人員の確認をお願いします。

【参考資料】問7 過去の企業・事業所回答分

企業名	採用年月	性別	職種	出身校
山田建設(株)	H20.4	男性	現場管理	ポリテクカレッジ
(株)関川水道	H22.3	男性	設計	職能短大
	H29.4	男性	設計積算職	職能短大
(株)岩村組	H26.4	男性	建築技術者	職能短大
	H31.4	男性	技術職社員	新発田南高校
(株)高橋建設	H29	男性	大工	記入なし
(株)新潟グリーンテック	H30.4	男性	造園・土木部	新発田農業高校、日本自然環境専門学校
(株)日立産機システム	H19.4	男性	技能職	中条工業高校
	H30.4	男性	技能職	職能短大
	H31.4	男性	電気職種	新発田南高校(電子情報)、職能短大(電気エネルギー)
佐藤食品工業(株)	H29.4	男性	製造業	新発田南高校工業科
日東アリマン(株)	H29.4	男性	製造職	西新発田高校
	H31.4	女性	総合職(配属前のため)	新潟薬科大学
(株)栗山米菓	H31.4	男性	設備工	職能短大
(株)日立産機中条エンジニアリング	H31.4	男性	生産技術職	北陸職能大
	令2.4	男性	技能職	新発田商業高校
THK新潟(株)	詳細なし	男性	詳細なし	詳細なし
(株)ハードオフコーポレーション	H24.3	女性	店長候補	新潟国際情報大学
	H29.3	男女	店長候補	新潟国際情報大学、新潟薬科大、玉川大学
	H30.3	男性	販売	東海大学
(株)花のひらの	H27.4	女性	販売	新発田農業高校
	H28.4	女性	生花販売	新発田農業高校
(株)イノウエ	H29.4	女性	販売	新発田商業高校
(株)ウオロク	H31.4	女性	販売職	新発田商業高校
(株)ホテル清風苑	H23.5	女性	ルームサービス	新発田商業高校
(株)花安 新発田斎場	H29.6	男性	葬祭業	敬和学園大学
	H30.4	男性	葬祭ディレクター	敬和学園大学
(株)紫雲寺記念館	H31.4	女性	体育施設	新発田農業高校
優の森こども園 (旧 優の森保育園)	H24.4	女性	調理手	新潟調理師専門学校
(市)天ノ原保育園	詳細なし			
(株)加治川の里	H25.4	女性	介護	新発田商業高校
(株)ほっとしばたケアセンター	H27.4	男女	介護	豊栄高校、他
(株)ケア・ハート	H29.4	女性	介護	西新発田高校
北越後農業協同組合	H22.4	男性	営農共済一般事務	新潟農業大学校
	H26.4	女性	金融共済一般事務	新発田商業高校
新発田商工会議所	H31.4	男性	事務	新発田商業高校
新発田市役所	H30.4	女性	一般事務	新発田商業高校
	R2.4	女性	一般事務	敬和学園大学
胎内市役所	H25.9	女性	一般事務	新潟大学
	H31.4	女性	一般事務	神奈川大学、新発田商業高校

## 「生徒アンケート」集計結果

### ● アンケート設問・結果の概要

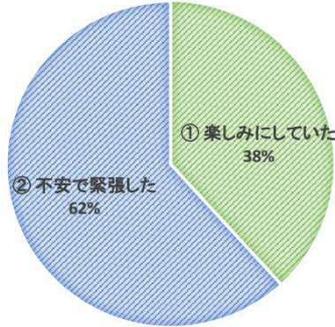
【回答 1 高校 3 4 名(該当高は今年度体験者を 3 年生から 2 年生に変更)】

- ◆ インターンシップを体験して「楽しかった」 2 5 名 (74%)、「充実感を味わった」 9 名 (26%)  
「つまらなかった」の回答は無かった。  
例年「楽しかった」「充実感を味わった」それぞれの回答は 5 0 %前後であり、約 3 %が「つまらなかった」と回答している。「楽しかった」「充実感を味わった」の回答を合わせると、ほぼ 1 0 0 %に近い。受入企業及び受入先を調整していただいた学校関係者皆様のお蔭で、生徒にとってインターンシップは有意義なものになっている。
- ◆ インターンシップは進路を考える上で「役立つ」 2 8 名 (82%)、「やや役立つ」 6 名 (18%)  
「あまり役立たない」「役立たない」の回答は無かった。  
例年上記の回答の他に「あまり役立たない」「役立たない」を合わせて 3 %前後の回答がある。  
インターンシップが進路を考える上での参考になっている。
- ◆ インターンシップから学んだ上位 4 項目の回答数 (一人 3 項目選択) は、「挨拶・言葉遣いの大切さ」 2 0 (19%)、「人間関係の重要性」 2 0 (19%)、「働くことの楽しさ」 1 8 (18%)、「働くことの厳しさ」 1 1 (11%) という結果になった。  
例年、回答数の圧倒的 1 位は「挨拶・言葉遣いの大切さ」である。次に同 3 項目の順位が多少入れ替わる内容となり、生徒にとって上記 4 項目は特に学びの印象が強い項目となっている。
- ◆ インターンシップに参加して「良かったと思うこと・気づいたこと」については、各々生徒にとって学校では得難い貴重な実体験からの率直な意見である。  
例年同様にその意見は 4 つの項目に分類できる。  
「働くこと、生きることの尊さを実感し、勤労観、職業観の醸成につながる」  
「進路選択への積極性につながる」  
「学習意欲の向上につながる」  
「人間関係形成、社会形成能力に関する」  
以上であり、体験で得た学びを自己の将来に向けて繋げてもらいたい。
- ◆ 将来どの地域での就職を考えているかについては「この圏域で就職」 1 8 名 (53%)、「左記以外の新潟県内」 1 2 名 (35%)、「県外で」 3 名 (9%)、「その他」 1 名 (3%) との回答結果となった。  
例年「この圏域及び新潟県内」での就職を考えている割合は 7 0 %前後であるが今回は 8 8 %と高い値を示す結果となった。ただし、参加人数が少数でもあり、あくまでも参考値となる。また例年「県外で」については 2 0 %前後となっていることから参加人数が増えれば県外就職希望者も増えることになる。

令和2年度インターンシップ体験後アンケート（高校生）集計結果

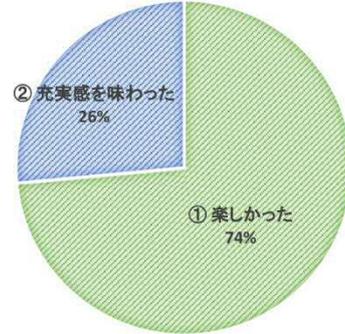
1 インターンシップに行く前の心境について、一つだけ選んでください。

① 楽しみにしていた	13
② 不安で緊張した	21
③ 行きたくなかった	
合計	34



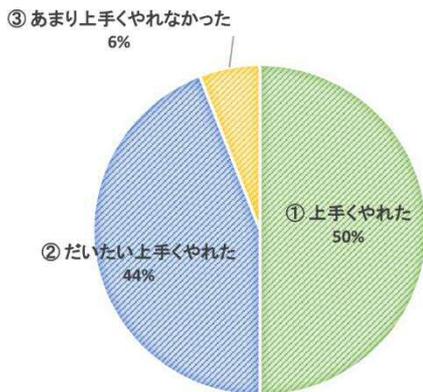
2 インターンシップを体験してどう感じましたか。一つだけ選んでください。

① 楽しかった	25
② 充実感を味わった	9
③ つまらなかつた	
合計	34



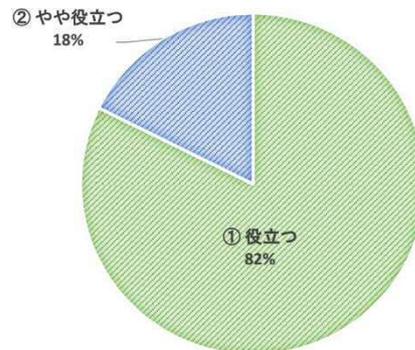
3 インターンシップでの仕事は上手くやれましたか。一つだけ選んでください。

① 上手くやれた	17
② だいたい上手くやれた	15
③ あまり上手くやれなかった	2
④ 上手くやれなかった	
合計	34



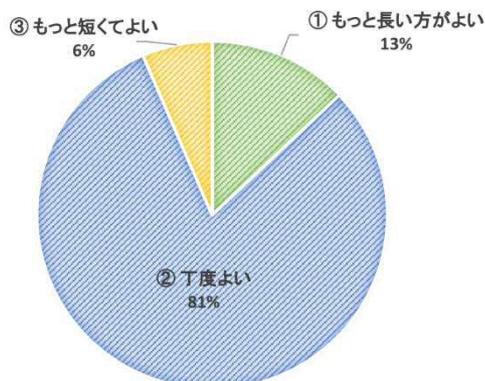
4 インターンシップは、進路を考える上で役立つと思いますか。一つだけ選んでください。

① 役立つ	28
② やや役立つ	6
③ あまり役立つたない	
④ 役立つたない	
⑤ その他	
合計	34



5 実習期間 3日間はどうでしたか。一つだけ選んでください。

① もっと長い方がよい	4
② 丁度よい	25
③ もっと短くてよい	2
合計	31
未記入	3



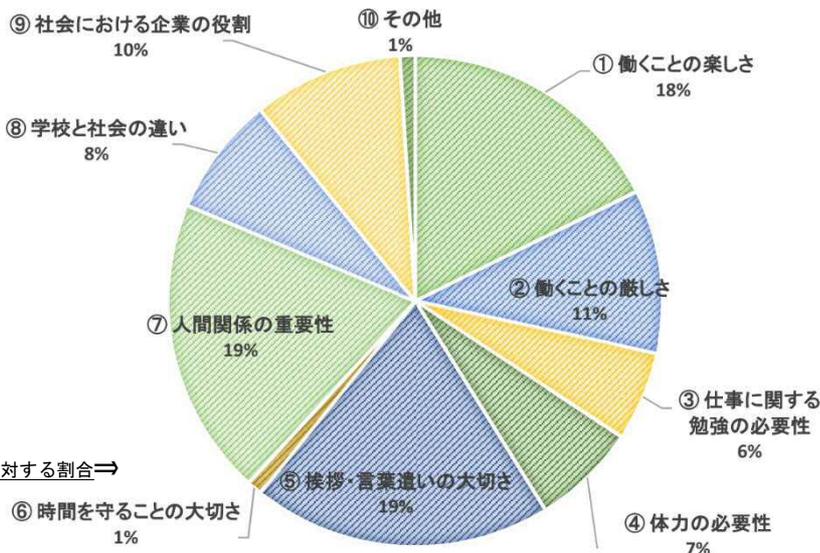
①を選んだ人は具体的な日数を記入してください。 日間

希望実習期間	人数
4日	
4日～5日	
5日	1
5日～7日	
7日	
10日	
合計	1

※ 2名就業体験期間2日の生徒が3日と回答  
1名未記入

6 今回のインターンシップで学んだことは何ですか。当てはまるものを三つ選んでください。

① 働くことの楽しさ	18
② 働くことの厳しさ	11
③ 仕事に関する勉強の必要性	6
④ 体力の必要性	7
⑤ 挨拶・言葉遣いの大切さ	20
⑥ 時間を守ることの大切さ	1
⑦ 人間関係の重要性	20
⑧ 学校と社会の違い	8
⑨ 社会における企業の役割	10
⑩ その他	1
合計	102



⑩を選んだ人は具体的内容を記入してください。

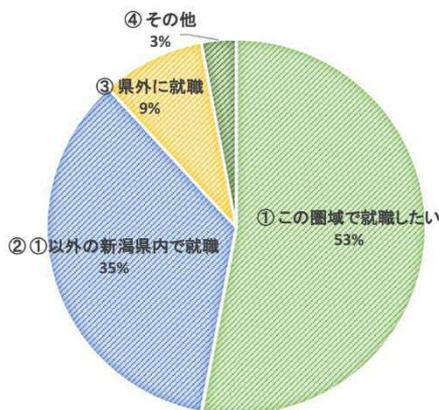
- ・やり続ける厳しさ
- ・働き終えた達成感

※1 総回答数に対する割合⇒

※2 設問7・8・9は別掲 (p14・p15)

10 将来は、新発田市、胎内市、聖籠町の圏域で就職をしたいと考えていますか？今現在の気持ちで一番近いものを一つ選んでください。

① この圏域で就職したい	18
② ①以外の新潟県内で就職	12
③ 県外に就職	3
④ その他	1
合計	34



①～④を選んだ理由を教えてください。

また、希望する勤務地先があれば都道府県・市区町村名もお願いします。

記入例：・地元だから 新発田市 ・仕事の選択肢が多いから 新潟市中央区 ・大学進学後 そのまま東京

① この圏域で就職したい

- ・地元だから新発田市
- ・地元企業があるほうが通いやすいと思ったから。(新発田市)
- ・新発田市
- ・今回のインターンシップ実習で行った所で働きたいと思ったから新発田市
- ・自分の住み慣れていて貢献したいと思う場所だから新発田市
- ・聖籠町、仕事の選択肢が多いから
- ・地元だから聖籠町
- ・地元だから(4)
- ・地元のためになりたい
- ・地元なので出勤に困らないから
- ・少しでも土地を知っていれば心配も少ないと思うから
- ・仕事場に行きやすいから
- ・地元に近いから、新発田市

② ①以外の新潟県内で就職

- ・地元だから新潟市中央区
- ・新潟市 一人暮らしをしたいから。
- ・仕事の選択肢が多いから 新潟市中央区
- ・自分の家から行きやすいから新潟市
- ・行きやすいから。近いから。
- ・村上市or新発田市
- ・仕事の種類が多いから
- ・地元だから。まだ決まっていますが、専門学校に行くことも考えています。

③ 県外に就職

- ・県外に進学後 そのまま東京
- ・のちのちは東京方面に行きたい。

④ その他

- ・まだ決まっていないからわかりません

※生徒記入のとおり記載

7 インターンシップに参加して良かったと思うことを記入してください。(生徒記入のとおり記載)

**(製 造)**

- ・色々の仕事がある中で製造業は、継続力と根気が必要だと思いました。
- ・実際に企業に行き、実習するのはインターンシップでしか体験できないので、体験することができて、よかったです。

**(宿泊・飲食サービス)**

- ・第一希望のところだから楽しかった。
- ・大変ながらも仕事をする雰囲気、大切なことを知ることができたことです。

**(生活関連サービス)**

- ・インターンシップ先の雰囲気がすごく良かったこと。
- ・大人の対応の仕方を学べたこと。
- ・普段はお客としてしか関わらない中、大きな影響力を与えてくださいました。
- ・進路の選択の幅が広がった。
- ・自分がこれから働くときにどんな感じでやればいいのか分かったし、普段は関われないような方々と関わってとても良かったなと思いました。
- ・3日間の活動で体力やメンタルが向上したことだと思います。

- ・言葉遣い
- ・あいさつ

**(医療・福祉)**

- ・歯科関係の仕事を三つ体験できたことで貴重な知識を得ることができ、将来自分がなんの職業に就くかを考えるときに参考にできるのが良かったと思いました。
- ・今までよく知ることがなかった職業を知ることができて、よかった。今後の進路にたくさん活かせたらと思った。
- ・歯を削れた
- ・お金をかせぐことの大変さ
- ・実際に保育園に行って、私が考えていた保育士の仕事よりはるかに大変で子どもを楽しませながら、体調の様子などをみるのも先生の役目なんだなと知れてよかったです。
- ・企業について深く知ることができました。インターンシップがなかったら知ることはなかったと思うので、良かったと思います。

**(複合サービス)**

- ・学校と社会の違いを知ることができた。現実を知れた。
- ・働くことの厳しさやお客様との交流という面で社会に出た時の人間関係の重要性がわかった。
- ・実際に労働して、毎日その仕事をこなす大変さを感じたこと。

**(サービス)**

- ・たくさんの仕事を体験させてもらって大切な事をたくさん学べて良かったと思いました。

**(公 務)**

- ・あいさつの重要さをあらためて気がつけた。
- ・学校や専門学校で見聞するよりも直接行き働いてみることで、仕事での緊張感、充実感を味わえること。
- ・普だんでは経験できないことが体験できた。いつも利用しているしせつはどんな風に管理しているかが分かった。
- ・普段体験できないことができたこと。
- ・興味ある本にふれることができた。
- ・仕事について知れた。
- ・職員のみなさんと仲良く楽しくできた。
- ・進路をどうするか迷っていましたが、インターンシップに参加したことで、自分の向いてるのは何か分かったと思います。
- ・ふだん絶対にできない体験ができたこと。職場の雰囲気をよく知ることができた。
- ・進路について考えることができた。

8 インターンシップに参加して困ったことがあったら記入してください。(生徒記入のとおり記載)

(宿泊・飲食サービス)

- ・言葉のつかい方をもっと学んでから行けばよかった。

(生活関連サービス)

- ・分からないことが一般常識だったらと思うと、質問をためらってしまうこと。

(公務)

- ・初日の集合場所

9 その他、インターンシップについて気づいたことを記入してください。(生徒記入のとおり記載)

(製造)

・今回自分が実習した内容は簡単なものでしたが、働いている方々はもっと難しいことを長時間集中して作業しているので働くということは大変なことなんだなと思いました。

(生活関連サービス)

- ・働くにあたって、人間関係を築くことがとても大切なんだなと思いました。

(医療・福祉)

・インターンシップでは普段は接点のない人とも話すことがあるのでコミュニケーションをとれるようにすることが大切だと気づきました。

・行く前はとても緊張していたけど、インターンシップ先の方々みんな優しく丁寧に教えて下さったので、とてもうれしかった。

(複合サービス)

- ・仕事のこと以外にも人とのかかわり方を学ぶことができた。

- ・実際に行ってみないと分からないことがたくさんあった。

(公務)

- ・就職はまだしないで、まずは、専門学校に行きたいと思いました。

- ・中学校の職場体験より本格的でした。

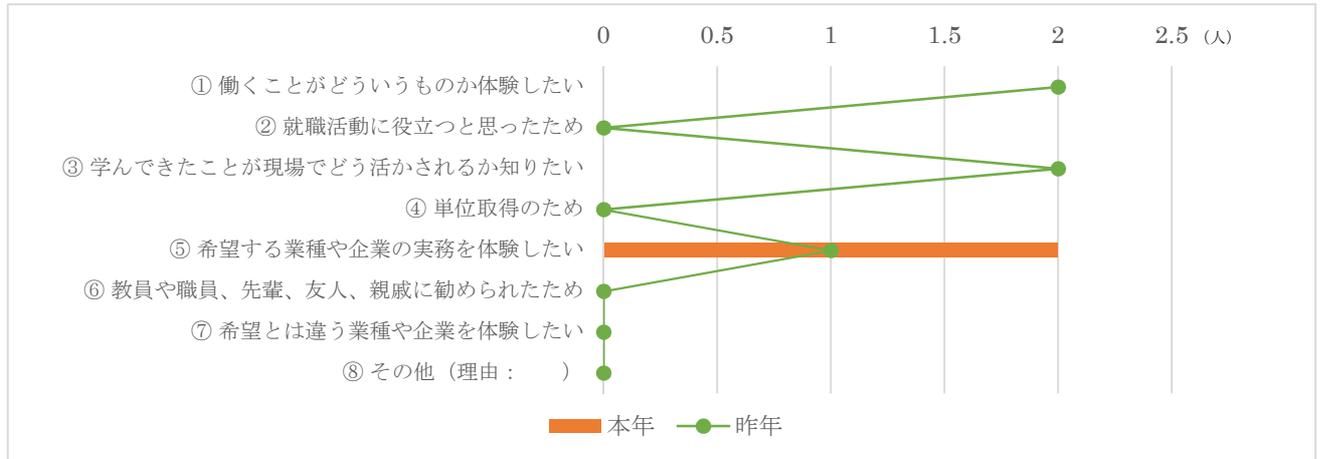
・これから目を向けるべきところや物事を考える時の視野など働いて足りないなと思ったところに意識を向けるべきだと思うようになった。

## 「大学生アンケート」集計結果

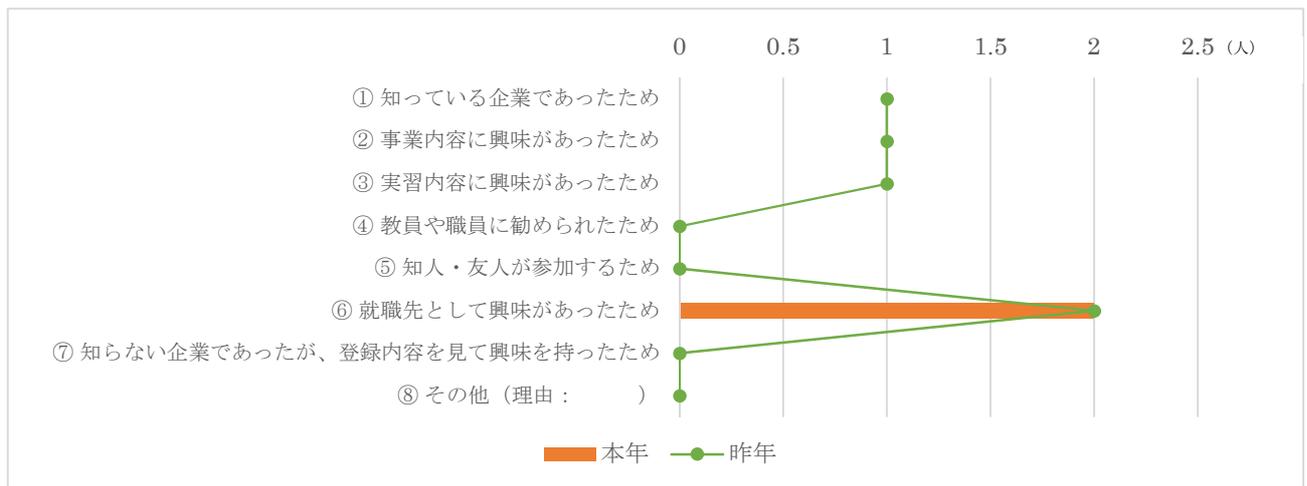
### ● 大学生集計結果の概要

◆ 2名の学生は就職先として公務に興味を持ち、圏域での就職を希望している。

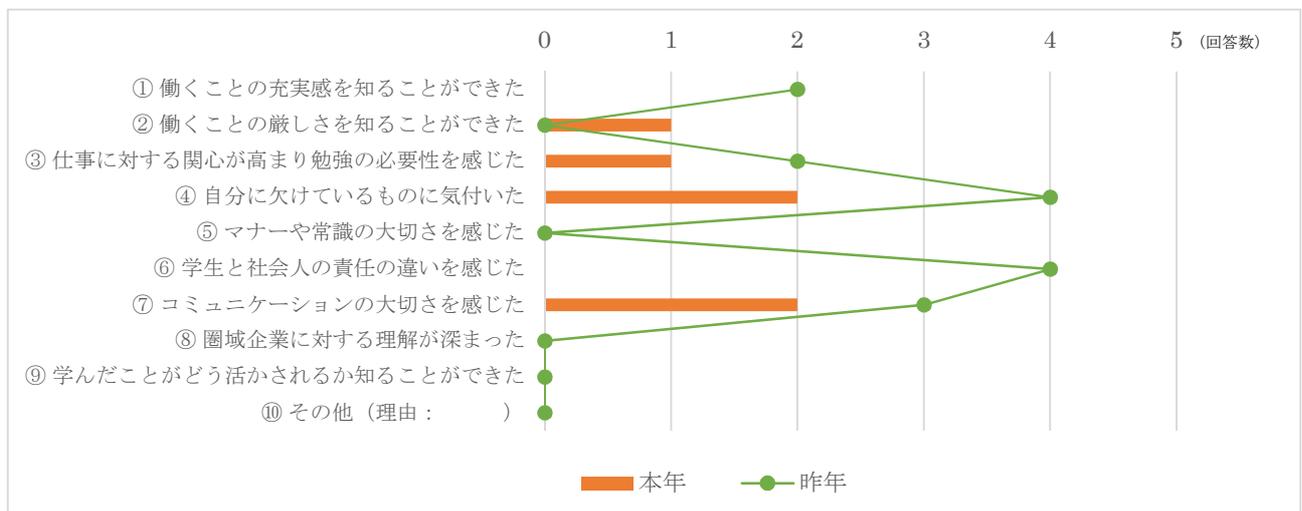
1 参加動機を教えてください。もっとも当てはまるものを一つ選んで、右枠に番号を記入してください。



2 実習先企業を志望した理由を教えてください。もっとも当てはまるものを一つ選んで、右枠に番号を記入してください。



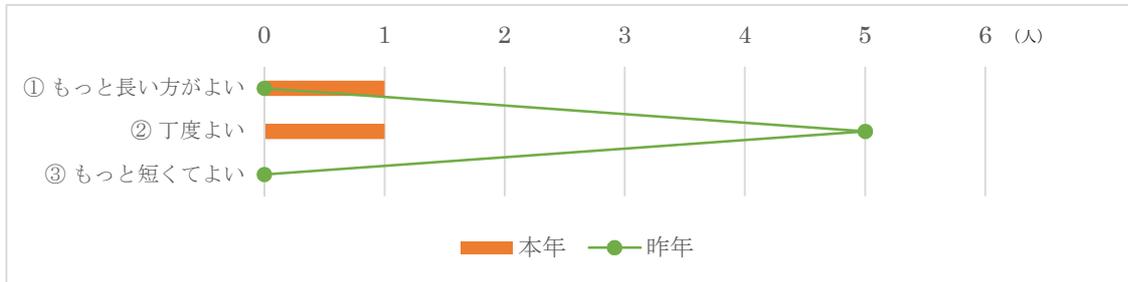
3 インターンシップへの参加であなたにとって得られたことについて教えてください。当てはまるものを三つ選んで右枠に番号を記入してください。



④を選んだ人は欠けていると気付いた内容を具体的に記入してください。

- ・地域の現状についての知識
- ・計画性がない

4 実習期間（5～10日間）はどうでしたか。一つだけ選んでください。

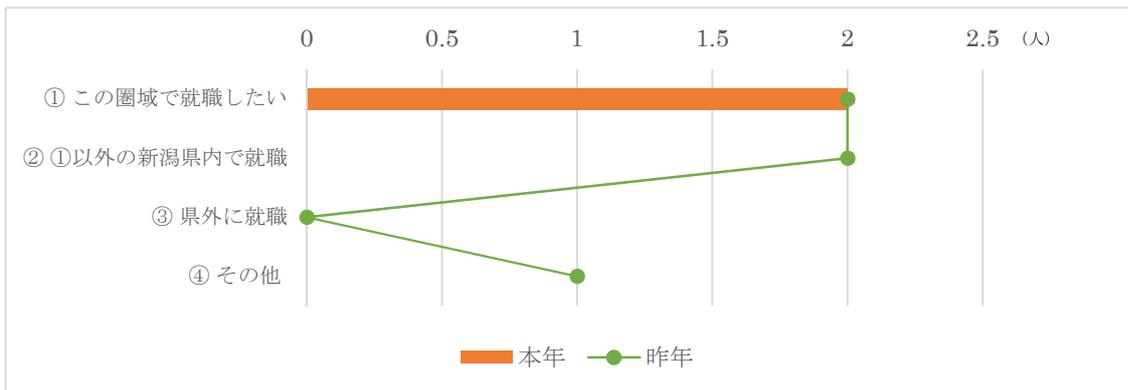


①・③を選んだ人は具体的な日数を記入してください。 14日間（若しくは、1ヶ月以内）

5 インターンシップに参加して困ったことがありましたら記入してください。

回答なし

6 将来は、新発田市、胎内市、聖籠町の圏域で就職をしたいと考えていますか？今現在の気持ちで一番近いものを一つ選んでください。



①～④を選んだ理由を教えてください。

希望する勤務地先があれば都道府県・市区町村名もお願いします。

記入例： ・地元だから 新発田市 ・仕事の選択肢が多いから 新潟市中央区 ・大学院卒業後 そのまま東京

① この圏域で就職したい理由【2】

- ・地元だから
- ・地元だから新発田市もしくは新潟県内

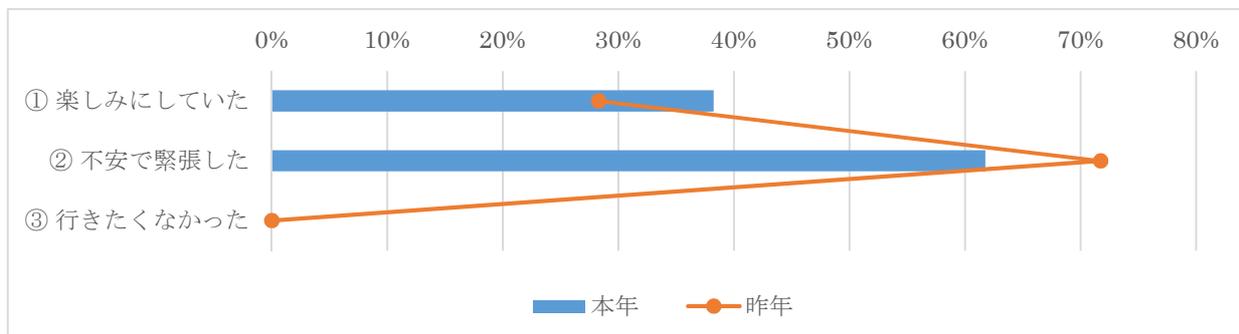
7 その他、当協議会に関する意見・要望・提案・感想などを記入してください。

回答なし

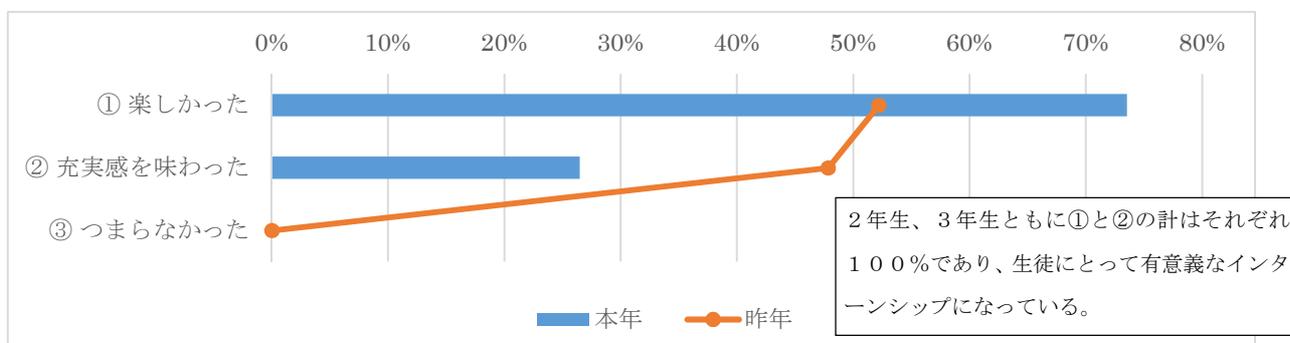
## 【参考資料】

生徒アンケート回答比較グラフ《同一高校体験者 2年生（本年）と3年生（昨年）》  
（設問7. 8. 9を除く）

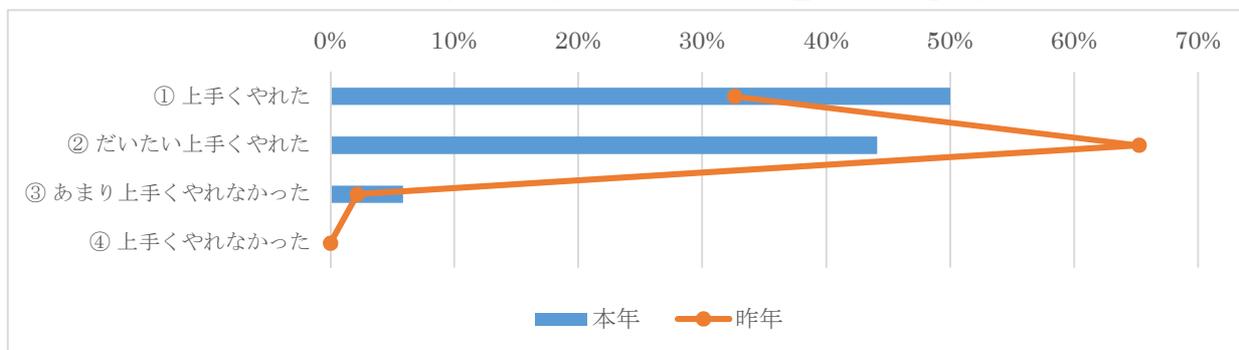
1 インターンシップに行く前の心境について、一つだけ選んでください。



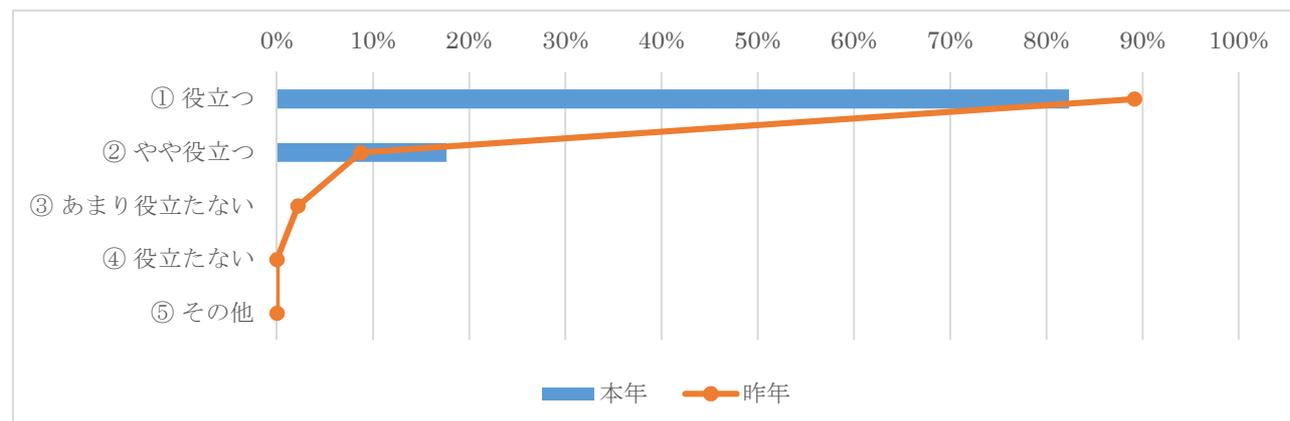
2 インターンシップを体験してどう感じましたか。一つだけ選んでください。



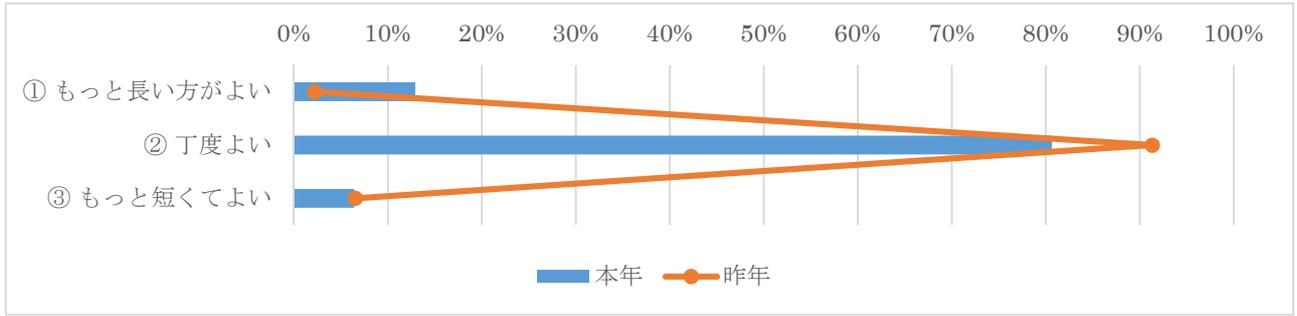
3 インターンシップでの仕事は上手くやれましたか。一つだけ選んでください。



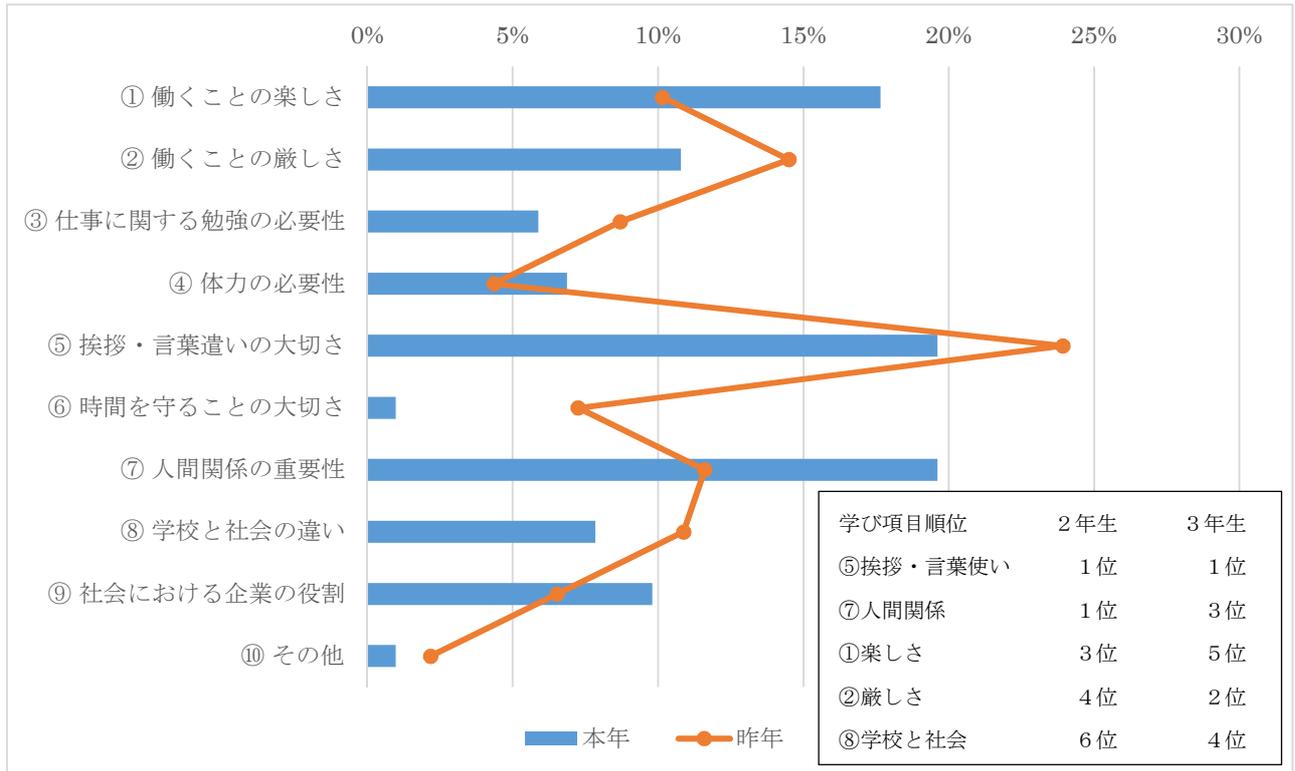
4 インターンシップは、進路を考える上で役立つと思いますか。一つだけ選んでください。



5 実習期間 3日間はどうでしたか。一つだけ選んでください。



6 今回のインターンシップで学んだことは何ですか。当てはまるものを三つ選んでください。



10 将来は、新発田市、胎内市、聖籠町の圏域で就職をしたいと考えていますか？今現在の気持ちで一番近いもの一つ選んでください。

